

# ダイヤモンド就活ナビ2021 就職モニターレポート5月調査

## 【調査概要】

- ◆調査対象 2021年3月卒業予定の大学院生・大学生
- ◆有効回答 332名
- ◆調査期間 2020年5月11日（月）～2020年5月19日（火）
- ◆調査方法 WEB入力フォームより回答

## 【回答学生の内訳】

文系	理系
262名 (78.9%)	70名 (21.1%)

## 【回答の多かった学生】

中央大学、立教大学、東京女子大学、慶應義塾大学、学習院大学、早稲田大学、明治大学、関西外国語大学、上智大学、関西学院大学、南山大学、関西大学、東京工科大学、日本大学、東洋大学

## 【大学エリア別回答学生数】

北海道	34	10.2%
東北エリア	2	0.6%
関東エリア	150	45.2%
甲信越エリア	12	3.6%
東海・北陸エリア	32	9.6%
関西エリア	66	19.9%
中・四圏エリア	36	10.8%
九州・沖縄エリア	0	0.0%
総計	332	100.0%

## <就職活動の進行状況>

プレエントリー数20卒：32.9社→21卒：37.2社と、昨対比+4.3社。  
エントリーシート提出社数、筆記・適性テスト受験社数も昨対比増加傾向。

## <説明会>

WEB形式・オンデマンド(録画)のセミナー・説明会参加・視聴経験が半数以上、WEB形式会社説明会は87.9%。

## <面接>

開催中の面接はWEB形式が72.0%、WEB形式面接経験者も68.5%と約7割。  
WEB面接の際に自分で気をつけていることは「身だしなみ(髪型や服装など)」が約9割。

## <内定>

内々定をもらったのは「2020年4月」(54.2%)、社数は「1社」(55.2%)が最多。  
就職先が「第一志望の企業に決まった」「第一志望でないが就職を決めた」は半々に。

## <WEB就活について>

Wifiやカメラ付きのパソコン/タブレットを備えた学生が9割以上。

## <新型コロナウイルス感染症拡大による就職活動観>

視野広げ、「エントリー社数を増やした」(46.7%)、「志望業界を広げた」(34.7%)  
WEB説明会・面接をメリットに捉える学生も大多数。

【本調査に関するお問い合わせ】



株式会社  
ダイヤモンド・ヒューマンリソース

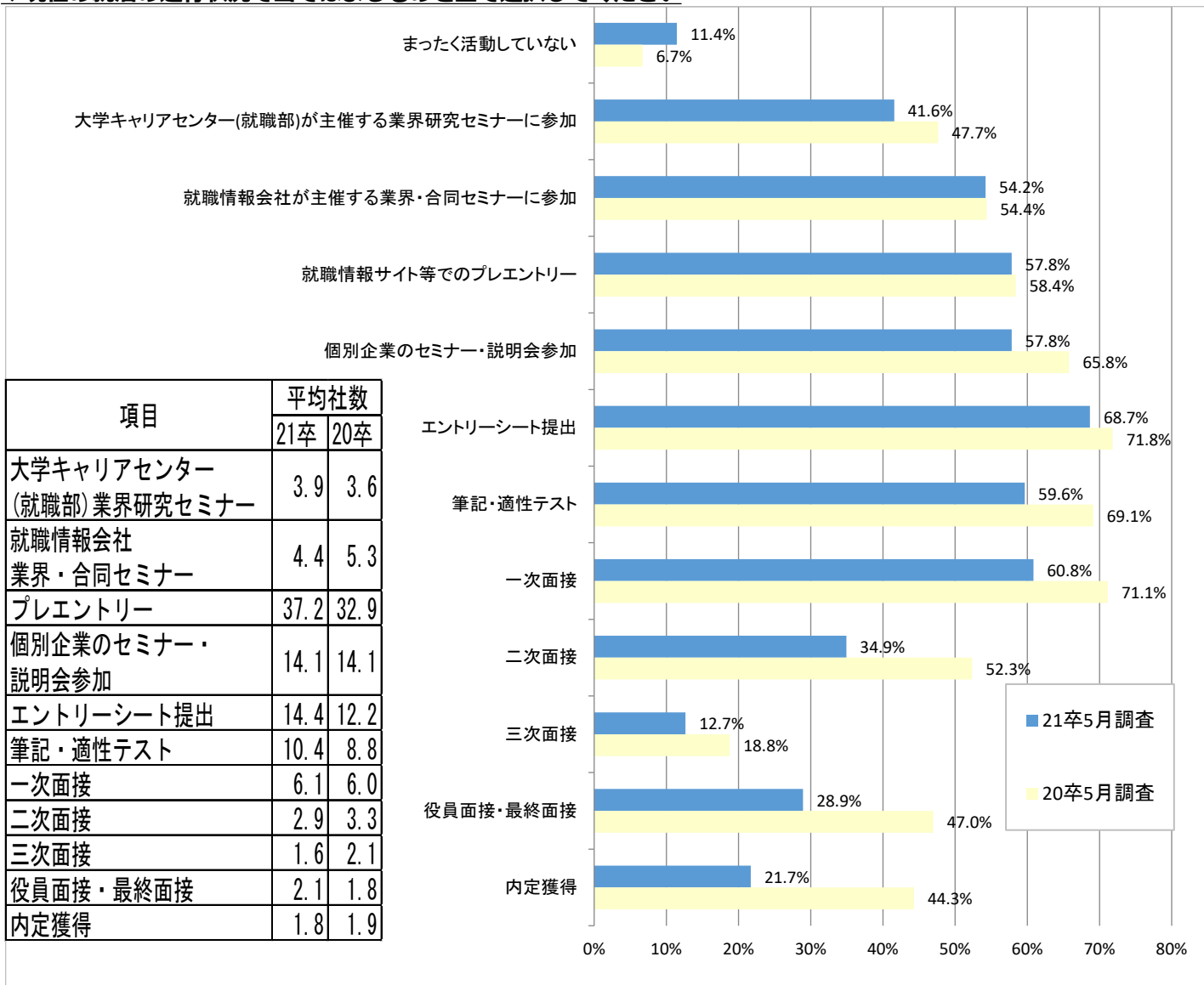
経営企画室

TEL : 03-5319-2450

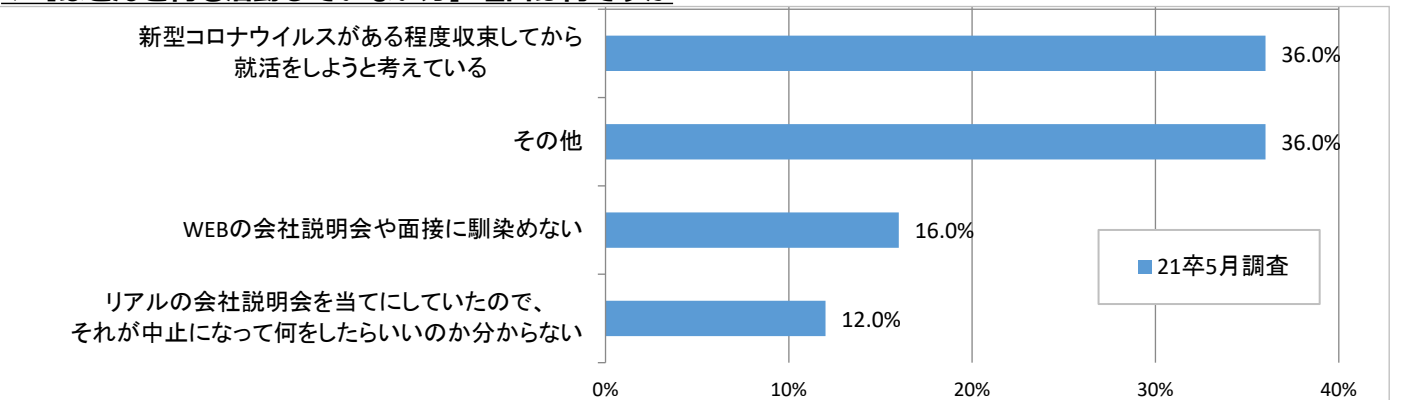
E-mail : [marketing@diamonddhr.co.jp](mailto:marketing@diamonddhr.co.jp)

## 就職活動の進行状況

◆現在の就活の進行状況で当てはまるものを全て選択してください



◆【ほとんど何も活動していない方】理由は何ですか



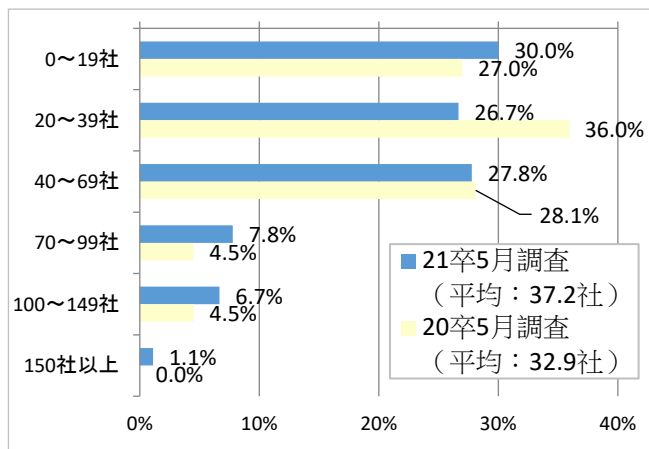
現在の就職活動で「エントリーシート提出」(68.7%)がトップ、「ほとんど何も活動していない」の理由は「新型コロナウイルスがある程度収束してから就活をする予定」(36.0%)がトップ

現在の就職活動の進捗状況では、「エントリーシート提出」(68.7%)がトップ、次位には「一次面接」(60.8%)と、昨年とほぼ同じ傾向が見られる。他の項目は昨年→今年で減少傾向がみられ、代わりに「まったく活動していない」(11.4%)が昨年6.7%より4.7ポイント増加している。

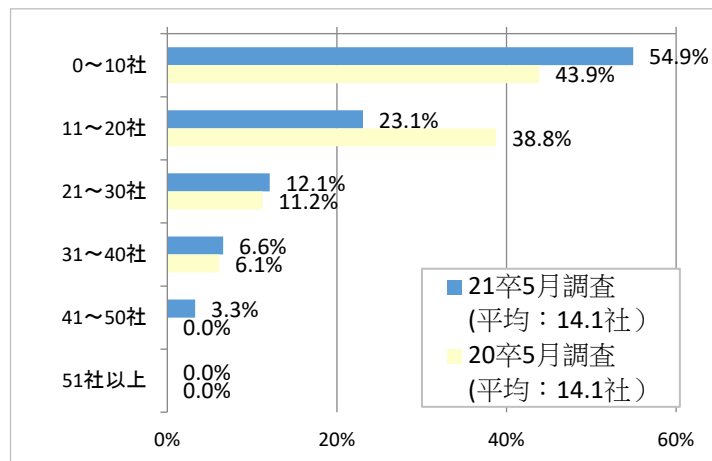
就職活動の活動をほとんどしていない学生の理由は「新型コロナウイルスがある程度収束してから就活をしようと考えている」(36.0%)と「その他」(36.0%)が同率でトップとなった。

## 就職活動の進行状況

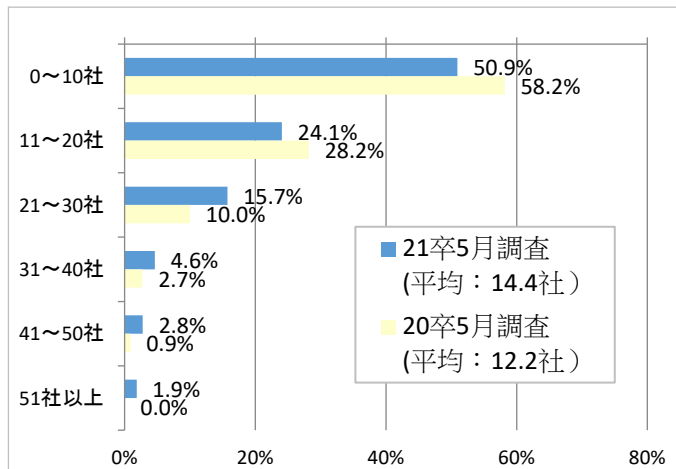
### ◆就職情報サイト等でのプレエントリー



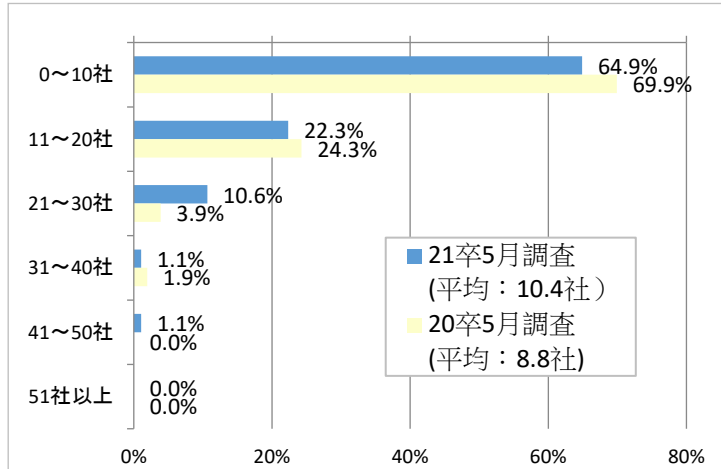
### ◆個別企業のセミナー・説明会参加



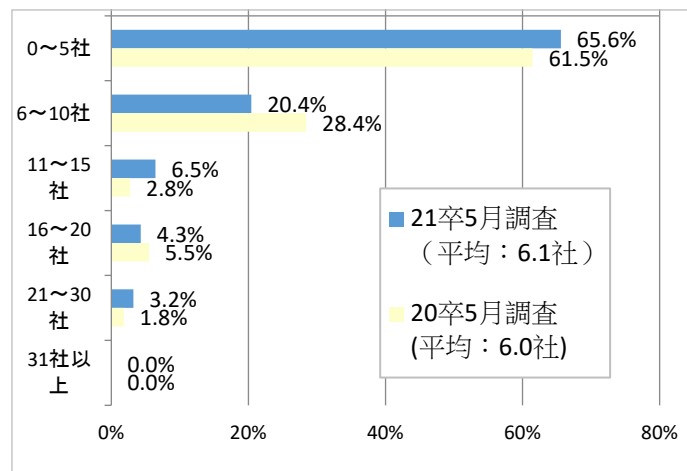
### ◆エントリーシート提出



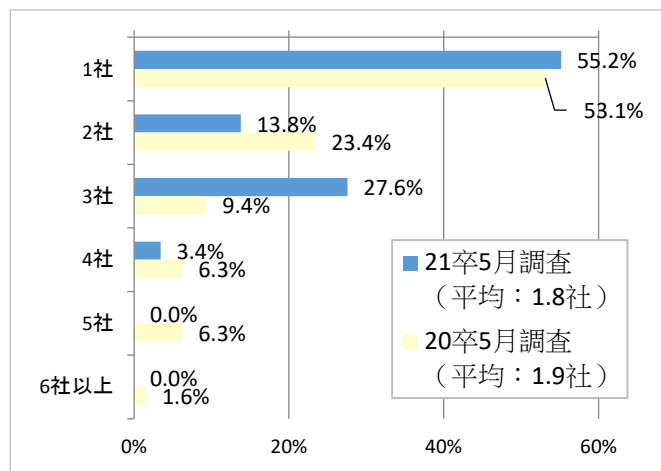
### ◆筆記・適性テスト



### ◆一次面接



### ◆役員面接・最終面接

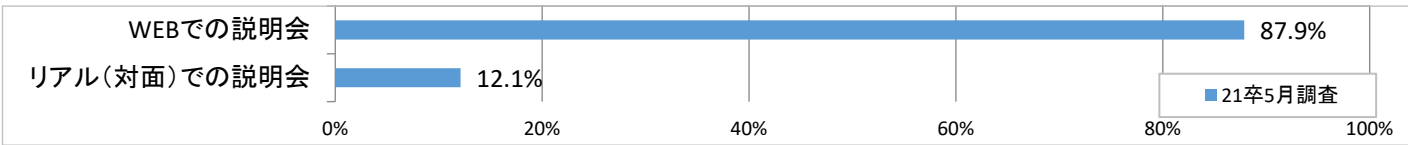


プレエントリー数の平均社数は20卒：32.9社→21卒：37.2社と、昨対比+4.3社  
エントリーシート提出、筆記・適性テスト受験社数も増加傾向

21卒のプレエントリー平均社数は37.2社となり、20卒の32.9社より4.3社増加した。エントリーシート提出平均社数も20卒：12.2社→21卒：14.4社で昨対比+2.2社、筆記・適性テスト受験平均社数も20卒8.8社→21卒10.4社で昨対比+1.6社となっている。一方でセミナー・説明会参加、面接は横ばいとなった。

説明会

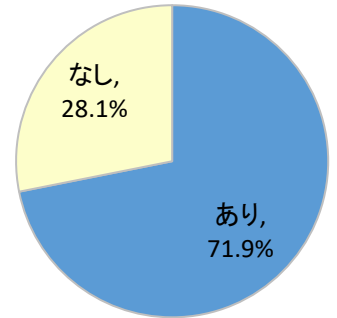
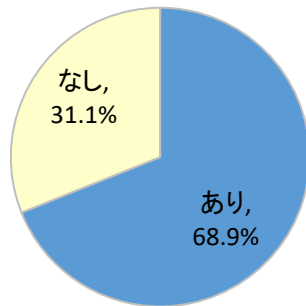
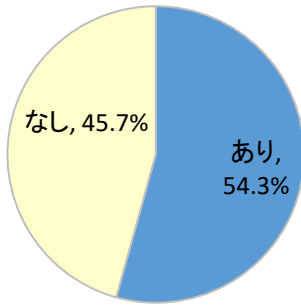
◆【会社説明会に参加している方にお聞きします】説明会はどのような形態ですか



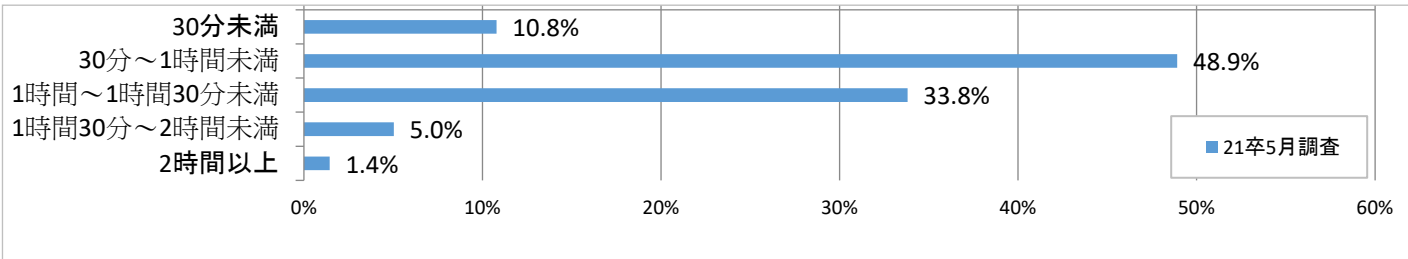
◆ライブ配信のWEBセミナー(合同企業説明会)に参加した

◆ライブ配信のWEBセミナー(個別企業の企業研究セミナー・会社説明会)に参加した

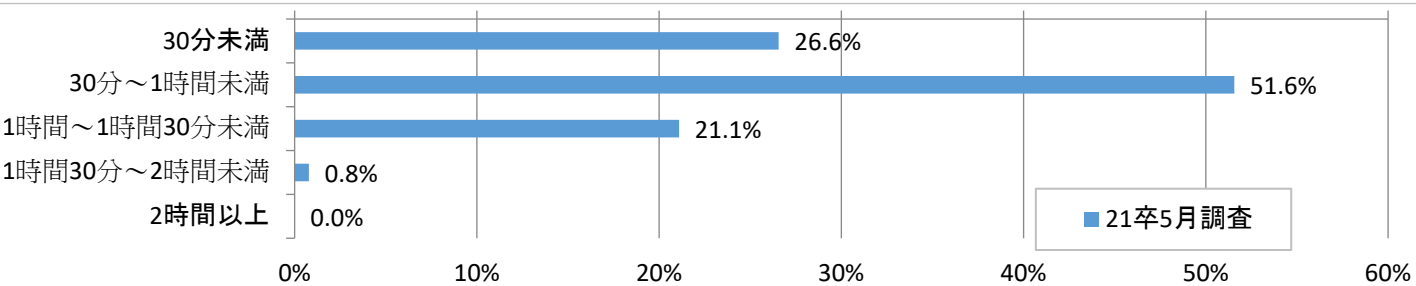
◆オンデマンド(録画)の企業研究セミナー・会社説明会をWEB上で視聴した



◆WEBセミナーの適切な所要時間はどのくらいですか? ●ライブ配信



◆WEBセミナーの適切な所要時間はどのくらいですか? ●録画配信



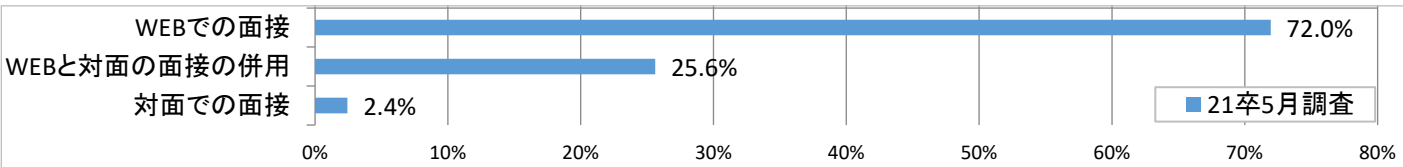
説明会・セミナーの種類問わず、WEB形式セミナー・オンデマンド(録画)の参加・視聴経験が半数以上、WEB形式会社説明会は87.9% WEBセミナーの適切な所要時間は30分～1時間未満

学生が参加した説明会の形態は87.9% がWEB形式、リアル(対面)式説明会が12.1%となった。ライブ配信WEBセミナーに参加経験のある学生は合同企業説明会で54.3%と過半数を超え、個別企業の企業研究セミナー・会社説明会はライブ配信は68.9%。オンデマンド(録画)は71.9%とおよ7割の学生が参加・視聴している。

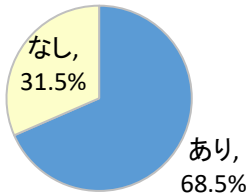
学生目線でのWEBセミナーの適切な所要時間はライブ配信の場合「30分～1時間未満」(48.9%)、録画配信の場合「30分～1時間未満」(51.6%)となった。次に続くのはライブ配信の場合、「1時間～1時間30分」(33.8%)、録画配信の場合「30分未満」(26.6%)と、ライブ配信の場合ではより長い時間を、逆に録画配信の場合はより短い時間を希望している傾向が見られる。

## 面接

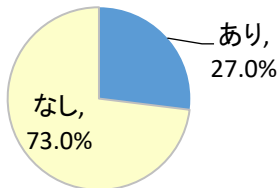
### ◆【採用面接を受けている方にお聞きします】面接はどのような形態ですか



### ◆ WEB面接(ライブ形式)

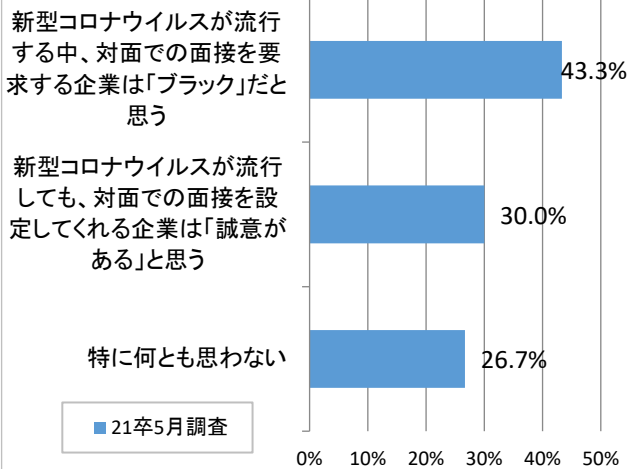


### ◆ WEB面接(録画形式)



### ◆【採用面接を対面で受けている方】

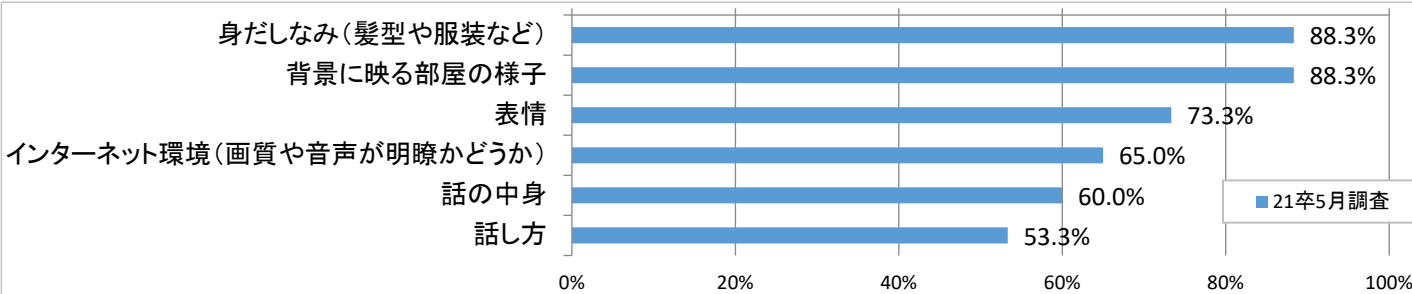
#### 対面での面接を行う企業についてどう思いますか



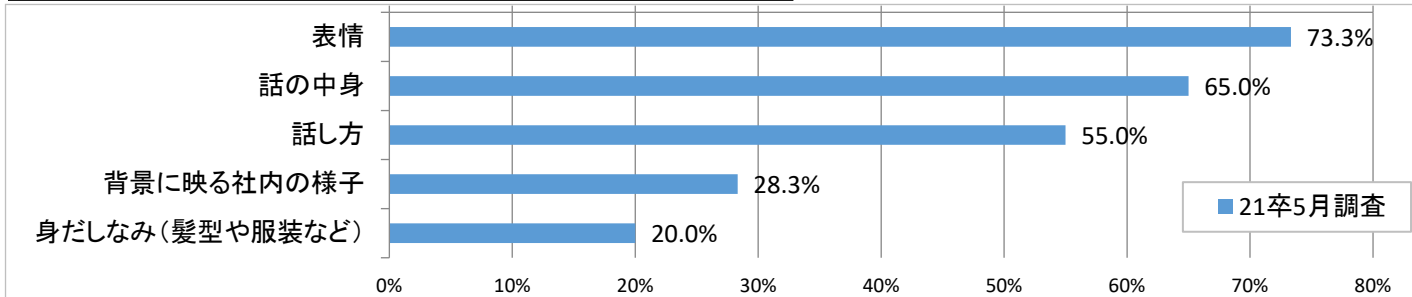
### 面接はWEB形式が72.0%、経験者も68.5%と約7割

「WEBでの面接」が72.0%、「WEBと対面の面接の併用」が25.6%とコロナウイルスの影響でWebで面接を行うことがもはや当たり前となっている。WEB面接はライブ形式で68.5%、録画形式で27.0%の学生が経験している。「対面での面接」はわずか2.4%にとどまっており、「新型コロナウイルスが流行する中対面での面接を要求する企業は「ブラック」だと思う」と感じる学生は43.3%、反対に「誠意がある」と感じる学生は30.0%と意見がわかれた。

### ◆WEB面接の際に自分で気をつけていることは何ですか



### ◆WEB面接の際に採用担当者のどんな所をチェックしていますか



WEB面接の際に自分で気をつけていることでは「身だしなみ(髪型や服装など)」、「背景に映る部屋の様子」が共に88.3%でトップ、約9割近くの学生が意識

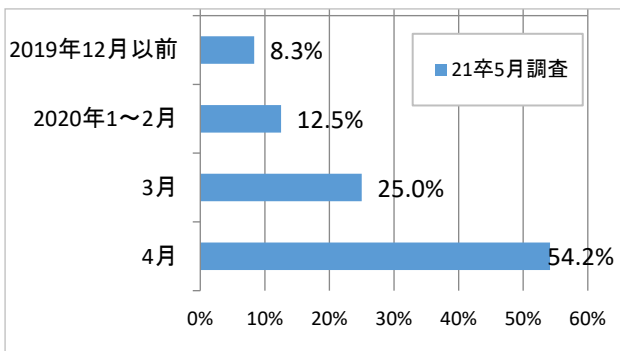
WEB面接の際に採用担当者のどんな所をチェックしているかでは「表情」が73.3%でトップ

学生がWEB面接の際に気をつけていることは「身だしなみ(髪型や服装など)」、「背景に映る部屋の様子」が共に88.3%と、約9割近くとなった。

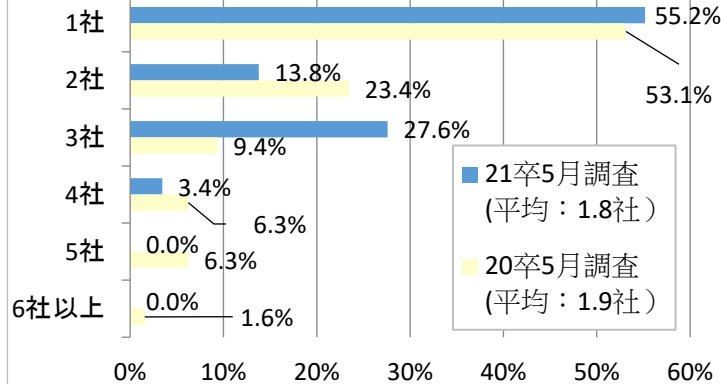
WEB面接の際に採用担当者のどんな所をチェックしているかでは「表情」が73.3%がトップで、こちらも7割以上と、非常に多くの学生が意識している。自身が気をつけていることは反対に、相手の「身だしなみ(髪型や服装など)」をチェックするのは20.0%でこちらは最下位となっている。

内定

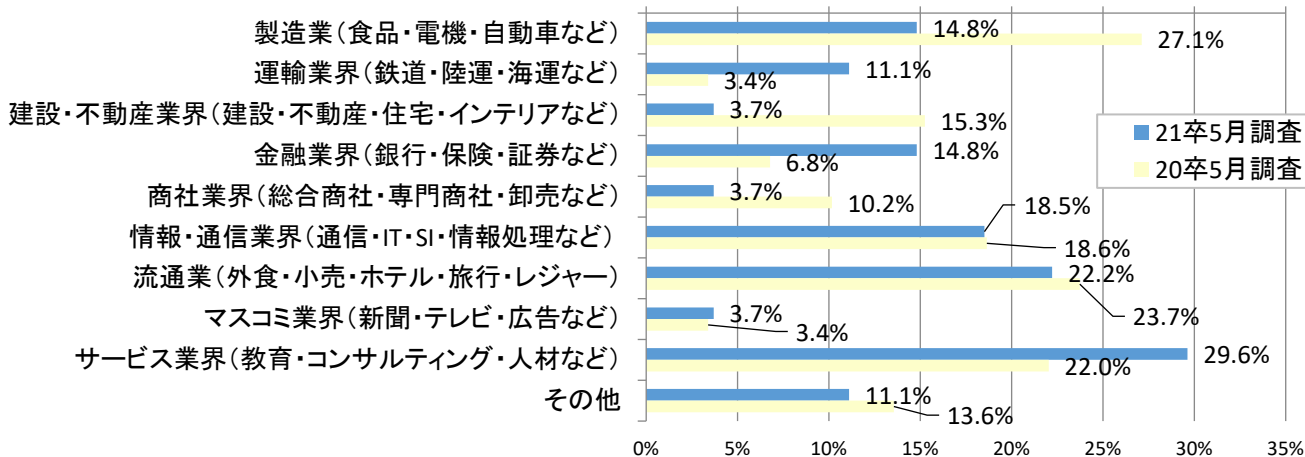
◆内定をもらったのはいつ頃ですか



◆内定獲得社数



◆内定した企業の業界

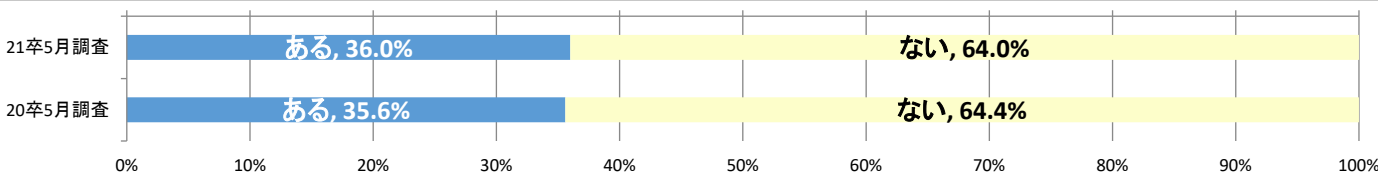


内々定をもらったのは「2020年4月」(54.2%)、社数は「1社」(55.2%)が最多  
内定した企業の業界は「サービス業界(教育・コンサルティング・人材など)」(29.6%)がトップ

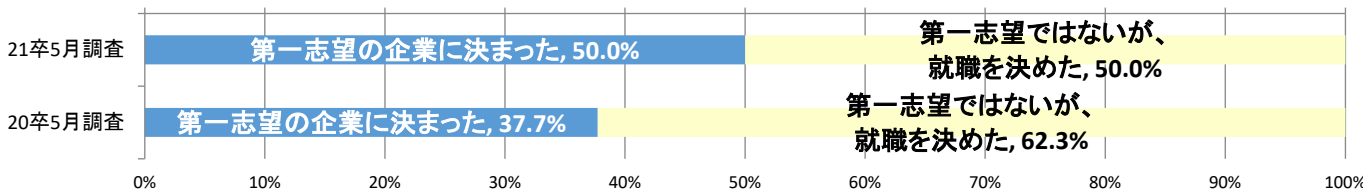
内々定をもらった時期は「2020年4月」が54.2%と、「3月」の25.0%から倍増した。内定獲得社数は「1社」(55.2%)が最も多く平均社数は1.8社と、昨年同様で推移している。

内定した企業の業界は「サービス業界(教育・コンサルティング・人材など)」(29.6%)がトップとなった。昨年最も多かった「製造業(食品・電気・自動車など)」(27.1%)は今年14.8%と、12.3ポイントも減少している。

◆内定をもらった企業のうち、入社を決めた(内定を承諾した)企業はありますか？



◆就職先について、お聞かせください。

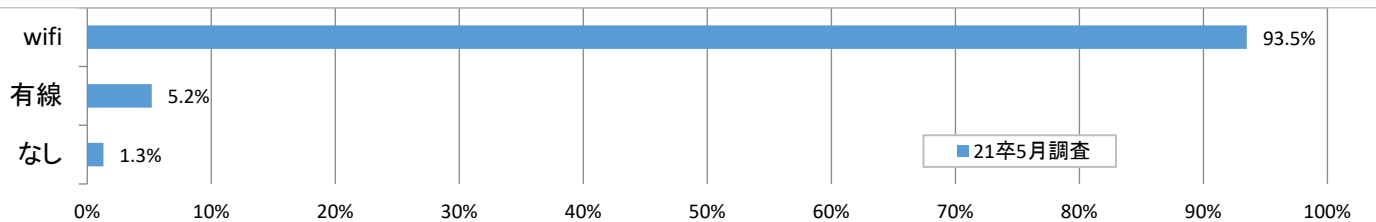


内定企業で入社を決めた(内定を承諾した)企業は「ない」(64.0%)が約6割以上、就職先が「第一志望の企業に決まった」「第一志望でないが就職を決めた」は半々の結果に

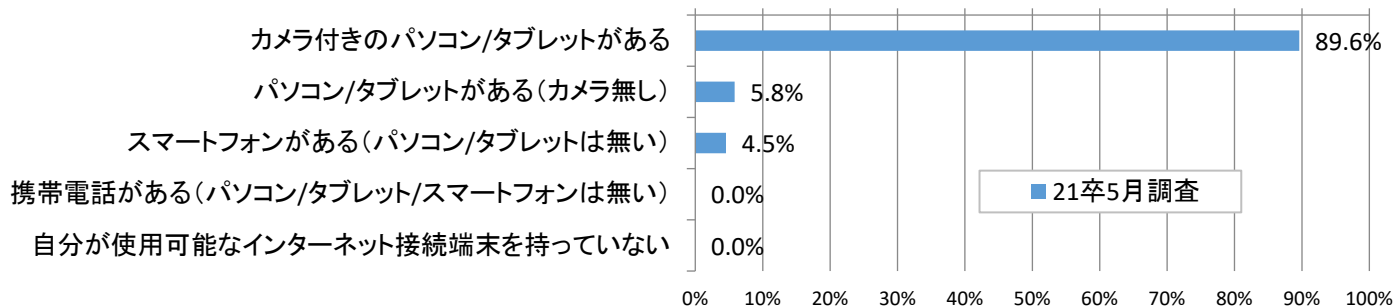
内定をもらった企業のうち、入社を決めた(内定を承諾した)企業は「ない」が64.0%と昨年の64.4%とほぼ同じであった。就職先は「第一志望に決まった」と「第一志望ではないが、就職を決めた」どちらも半数で分かれた。

## WEB就活について

### ◆自宅通信環境について



### ◆自宅に、「使用できる」インターネット接続可能な端末がありますか？



### ◆WEBセミナーにおいて解決してほしい課題点や問題点があればご記入ください

スクリーンショットや画面録画、画面の撮影をしてもいいのかわめなのか、明確に指示をくださるとありがたいです！

企業側の一部の方の通信環境が悪い場合があり、聞き取りづらいことがある点。

話す人により声の大きさにばらつきがあるため、その点が改善されると嬉しい。

見る速度を変えられる機能をつけて欲しい。

質疑応答時間が短く、ありきたりな質問ばかりになってしまうので、

長めに質疑応答の時間を設けてほしいと思います。

たまに録画されないセミナーなどがあるので、

できれば全て録画して後からでも見れるように設定していただきたいです。

エラーが起きて、通信できない原因もわからない

WEB説明会があることはわかるのだが、アクセスの仕方がわからず苦労した。

企業パンフレット等の資料や使用されたスライドを、

webセミナーで紹介するのみでなくダウンロードできるようにしてほしい

通信回線に問題が生じ、

発言がよく聞き取れなかった場合にチャット等でのフォローが欲しい。

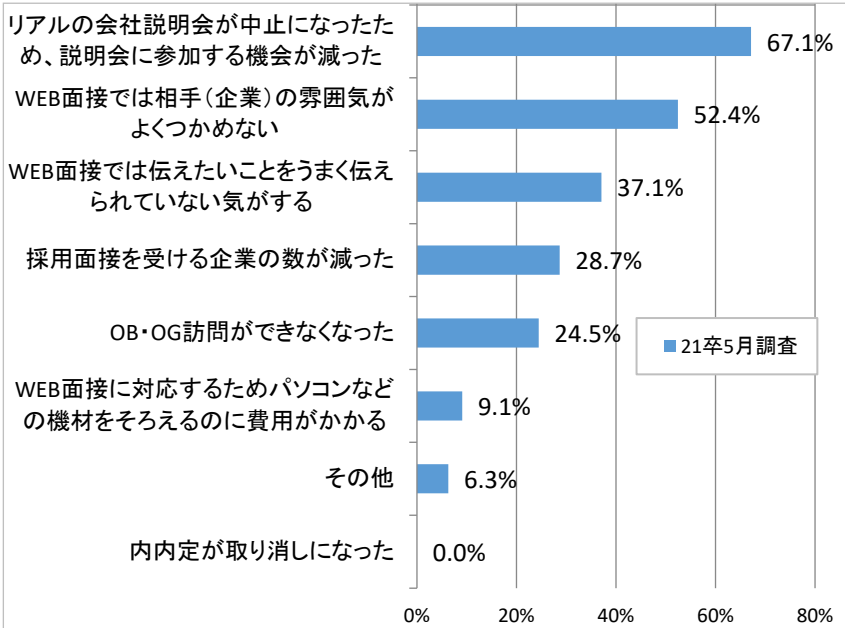
**自宅通信環境「Wifi」(93.5%)、「カメラ付きのパソコン/タブレットがある」(89.6%) が共に9割以上WEBセミナーにおいて解決してほしい課題点や問題点も複数あり**

学生の自宅通信環境は「Wifi」(93.5%)、「有線」(5.2%)と、両方を合計すると自宅通信環境が整備されている学生は98.7%となり、ほぼ100%に近い数字となった。自宅にある「使用できる」インターネット接続可能な端末は「カメラ付きのパソコン/タブレットがある」(89.6%)でトップ、他には「パソコン/タブレットがある(カメラ無し)」(5.8%)、「スマートフォンがある(パソコン/タブレットは無い)」(4.5%)と9割以上の学生がWeb面接に対応できる環境にあるといえる。

WEBセミナーにおいて解決してほしい課題点や問題点は「通信環境の改善」「声の大きさ」「速度変更」といった視聴の基本の他、「画面の撮影・録画」や「企業パンフレット等の資料やスライドのダウンロード」等、リアルな対面ではなく、WEBセミナーだからこそ可能な機器を使用しての録画やダウンロード機能を活用して今後の就職活動に活かしたい、という要望も見受けられた。

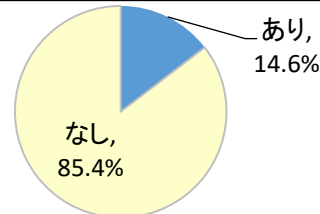
## 新型コロナウイルス感染症拡大による就職活動観

### ◆新型コロナウイルスの流行で就活にどんな影響が出ていますか



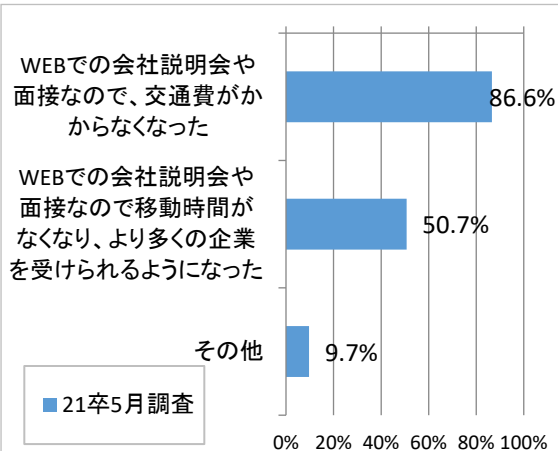
### ◆新型コロナウイルス流行の影響で

#### 志望業界に変化はありましたか？

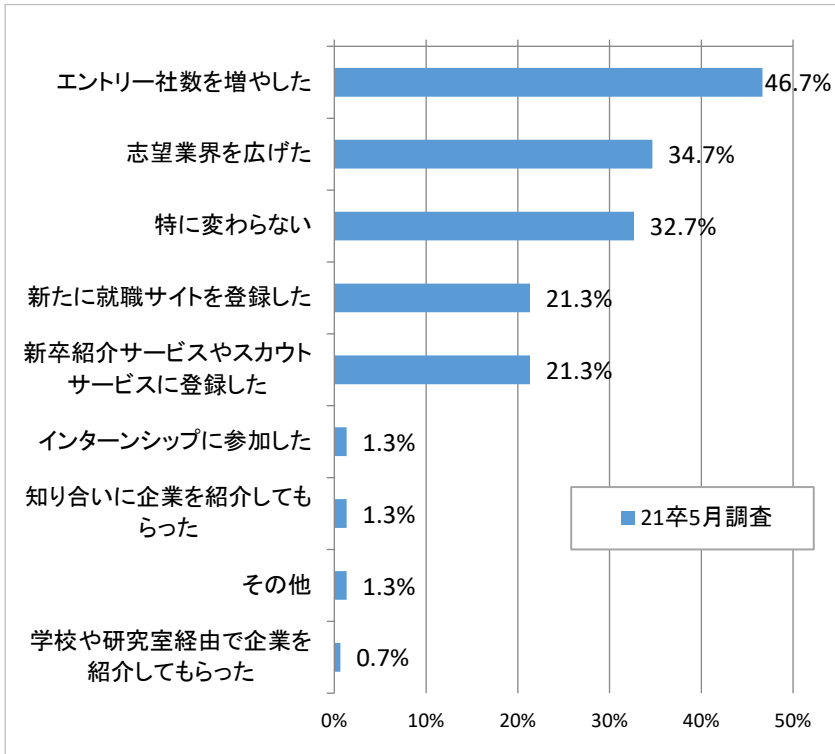


### ◆新型コロナウイルスの流行で

#### 就活にプラスに働いていることはありますか



### ◆新型コロナウイルスの流行で新たに行ったことはありますか



### ●「その他」

WEB面接・ICT技術慣れていない就活生と(皮肉にも)差をつけることができた。

移動しなくて良いので研究に時間を充てられる。

インターンに参加した企業から「緊急事態宣言が出る前に会いたい」と言われ早期に面接、数日後に内々定をもらった。

面接の直前まで内容を確認することができる。web面接は対面ではないため、入退室の手間が省けた。

企業研究をする時間が大いに増えた。

非常事態での会社の動向をみる事ができた。集団面接やグループディスカッションが少なくなった。

企業選択にコロナウイルスへの対応を考慮するようになった。

## 新型コロナウイルス流行の影響で「エントリー社数を増やした」(46.7%)、「志望業界を広げた」(34.7%) WEB説明会・面接をメリットに捉える学生も大多数

新型コロナウイルスの流行で就活に出た影響は「リアルの会社説明会が中止になったため、説明会に参加する機会が減った」(67.1%)、「WEB面接では相手(企業)の雰囲気がよくつかめない」(52.4%)が過半数となった。志望業界に変化のあった学生14.6%にとどまった。新型コロナウイルス流行の影響で「エントリー社数を増やした」学生は46.7%、次いで「志望業界を広げた」が34.7%と続いた。

「WEBでの会社説明会や面接なので、交通費がかからなくなった」(86.6%)、「移動時間がなくなり、より多くの企業を受けられるようになった」(50.7%)と、WEB説明会・面接をプラスに捉える学生も多い。